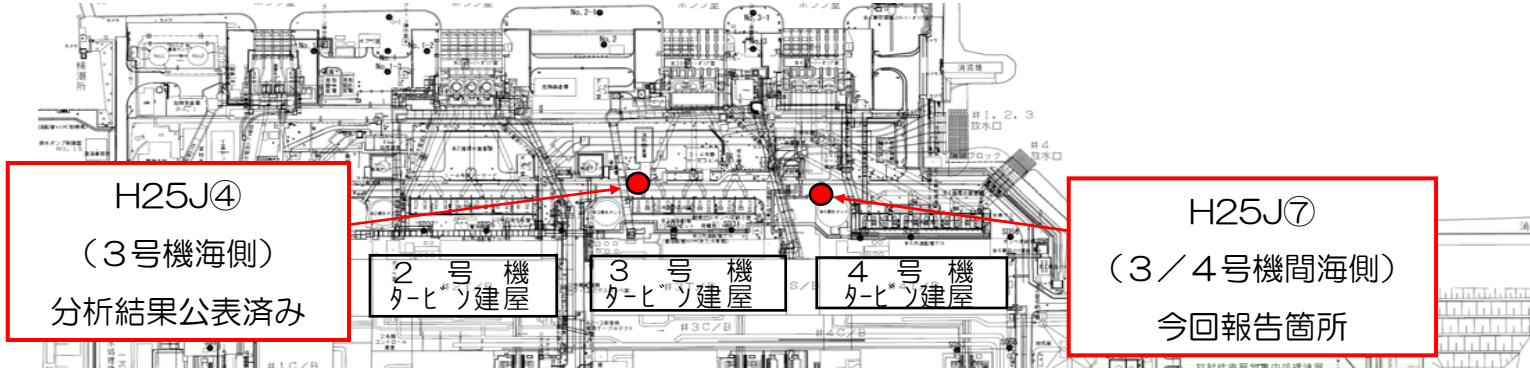


タービン建屋東側（海側）下部透水層（3/4号機間海側）の水質調査結果

< 参考資料 >
 平成25年12月20日
 東京電力株式会社

- タービン建屋東側の下部透水層（2番目の透水層）の水質を確認する目的で新たな観測孔でのサンプリングを行っている。
- タービン建屋海側下部透水層（互層部）地下水採水位置



○分析結果 放射性物質濃度の単位：Bq/L NDは検出限界値未満を表し、() 内に検出限界値を示す。

	採水日	Cs134	Cs137	全β	H-3	Sr90	採水方法
3号機海側 H25J④	H25.11.13	ND (0.4)	ND (0.5)	ND (12)	ND (120)	分析中 12月中を予定	ポンプ
3/4号機間海側 H25J⑦*	H25.12.3 ※1	ND (0.4)	0.7	ND (13)	780	-	ポンプ
	H25.12.10 ※2	2.7	6.7	89	ND (110)	分析中 1月を予定	採水器による 手動採水
		濁りの原因となっているチリ等の粒子を取り除き分析			-	-	
		1.6	2.8	67			

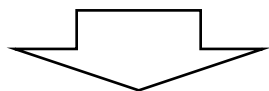
※1 12月3日採水分は採水時に濁度が規定値まで落ちなかったため、その状態で一旦サンプリングを行ったものの、放射性物質を検出。

※2 12月10日に改めて濁度の上昇を抑える方法で採水を行った。但し、この時も規定値までは濁度が落ちなかった。そこで12月10日に採水した水をフィルターを通して再計測を行ったもののいずれも放射性物質を検出。

これまでの分析結果では採取した水より放射性物質が検出されており、以下の原因が考えられるが特定できていない。

<放射性物質検出の推定原因>

- 下部透水層が汚染されている
- 観測孔の削孔時に放射性物質が混入
- 上部地下水の流入に伴う放射性物質の混入
- 採水時に放射性物質が混入



[調査] (～平成26年1月中旬まで)

下部透水層の水質の状況が判断できないことから、今後1月中旬を目途に各種調査を行う。

<調査項目>

- ① 直上の上部透水層地下水の分析
上部透水層からの放射性物質混入の可能性を確認する。
- ② 1ヶ月間の濃度監視
濃度の経時的な変化から、下部透水層が汚染されているのか、一時的な放射性物質の混入によるものかを判断する。
なお採水方法は、濁度を低く抑えるため採水器による方法とする。
- ③ 上下の透水層の水位比較
下部透水層に水が流入する可能性があるかを確認する。
- ④ 下部透水層の上部と下部の水質を調査
上部透水層から流入を確認するため、上下部の水質に違いがあるかを確認。
- ⑤ 採水の試料をフィルターに通して分析
採水時に混入したチリ等の影響を確認するため、取り除いて分析する。(12月10日採水分で調査済)